

パンフレット

FVAm シリーズの ベンチトップ型マイクロスコープ

多芯ファイバーコネクタの
自動検査解析

VIAVIソリューションの業界最先端ファイバー端面検査FV製品ファミリに新たにFVAm™シリーズ追加、MPOなどのマルチファイバコネクタ用の完全自動化検査ソリューションを実現します。このオールインワンシステムは、信頼性と速度を確保しながらMPOまたは他のマルチファイバコネクタのすべてのファイバを自動的に検査/解析します。FVAm シリーズのベンチトップ型マイクロスコープを使用すると、製造の全段階で MPO トランクケーブルおよびパーツの最適な品質とパフォーマンスを実現できます。

信頼性の高い MPO 製造品質の保証

光ネットワークの問題の第一の原因は、コネクタの汚れです。そのため、業界および国際電気技術委員会 (IEC) は、光ファイバーコネクタ端面の品質と清浄度の合否判定基準を定めた国際規格 IEC 61300-3-35 を発表しています。100%自動検査ができ、ラボおよび製造エンジニアがMPO コネクタ端面の品質を確保するための検査および解析機能のすべて揃っています。

- ボタンを 1 つ押すだけで簡単にできるオートフォーカス、パン、および合否判定
- オプションの内蔵タッチスクリーンディスプレイモデルは、ライブ画像と分析結果、個々のMPOの全ファイバー端及びテスト要件の設定表示、更には解析結果の簡単なナビゲートを行います。
- IEC-61300-3-35 規格や顧客独自の要件など、目的の合否判定基準の選択

利点

- 信頼性の高い MPO 製造品質の保証
- 製造ワークフロー全段階の最適化
- 顧客要件および業界標準に準拠した MPO 端面検査
- 高速かつ高信頼性機能を使用した検査方法の合理化

特徴

- 全自動 MPO 検査および解析
- 解析に PC 不要
- 検査レポートの生成とテストデータのアーカイブ
- 欠陥や傷のある箇所の特定
- 新しい FMAG シリーズの磁気アダプターによるコネクタ構成の簡単な切り替え
- オンボードまたは FiberChekPRO™ 内の直観操作 UI
- VIAVI PCT システムとの統合
- オンボードのタッチスクリーンビデオディスプレイの有無と無関係な可用性



製造ワークフロー全段階の最適化

製造プロセスを介したクリーンな MPO 接続の維持には計画的でプロアクティブな管理が必要であり、これは多くのエンジニアにとって面倒で紛らわしい作業です。FVAm は、大量生産での使用を念頭に置いて設計されているため、任意の段階で検査を迅速かつ簡単に導入できます。適切な MPO 端面研磨品質の確保からパフォーマンステストの実施または最終出荷にいたるまで、エンジニアは MPO 製造プロセスの全段階で、FVAm が検査上のニーズに最も適合するようカスタマイズできます。

製造の段階	FVAm 機能	利点
研磨後	<ul style="list-style-type: none"> オートフォーカス オートパン 自動テスト 	自動合否判定を実行し、すべてのファイバーが欠陥や傷なしに研磨されていることを確認します 必要に応じて結果を保存します
ミッドスパンテスト	<ul style="list-style-type: none"> オートフォーカス オートパン 全ファイバーの同時表示 	テストプロセス中のケーブルの損傷を防止します 高速かつ事前対応の検査方法によって初期段階でのテスト合格率を上げます 参照ケーブルを DUT に安全に接続できるようにすることでこれらのケーブルを保護します 挿入ロス/リターンロステストを実行する前に汚れまたは問題のある MPO 端面を迅速に検出します テスト中にテストリファレンスコードの品質を保護します
最終テスト	<ul style="list-style-type: none"> オートフォーカス オートパン 自動テスト 結果の保存 レポートの生成 	自動合否判定を実行し、梱包および出荷前にすべてのファイバーが要件に合格できるようにします 製品の出荷に含める検査レポートを生成します 工場で製造されたすべての MPO ケーブルのテスト結果およびイメージをファイルに保存します

自動検査による結果の迅速な取得

FVAm は、フォーカス、パン/スクロール、およびファイバー端面解析を含む多芯ファイバー検査およびテストプロセスの全段階を完全に自動化します。20 秒以内に 12 ファイバー MPO コネクタをテストできる FVAm は、製造を効率的に合理化および簡素化します。

従来/手動の MPO 検査プロセス

手順	時間
画像フォーカス	0:04
各ファイバーのスクロール/パン	0:04
1 ファイバーのテスト	0:03
保存	0:02
合計 (1 ファイバー)	0:13
合計 (12 ファイバー)	2:36

x12

**MPO コネクタ 144 芯のテスト:
6 時間を超える**

FVAm の MPO 検査プロセス

手順	時間
画像フォーカス	0:02
各ファイバーのスクロール/パン	0:08
全 12 ファイバーのテスト	0:08
保存	0:02
合計 (12 ファイバー)	0:20

**MPO コネクタ 144 個のテスト:
約 45 分**

時間節約機能を使用した検査手順の合理化

100% 自律的な MPO 検査および解析

2.5 インチのカラータッチスクリーン、自動スクロール、および端面解析などの機能が組み込まれた FVAm を使用すると、製造要員は工場内のどの場所でも MPO 端面を簡単に検査できるようになります。外部 PC との互換性を保ちながら、FVAm は独立して動作するよう構成できます。

FVAm でのテスト結果のレビュー

内蔵カラータッチスクリーンとオンボードコントロールを使用して、機器に保存されているテスト結果にアクセスします。1,200 以上のファイバーイメージ (= ファイバーコネクタ 12 x 100) を機器に保存するとともに、コネクタ端面全体にわたるパン、解析結果の表示、オーバーレイビューの切り替え、および低倍率と高倍率の両方のイメージの表示を行うことができます。



複数の異なるコネクタ構成のテスト

プリセット解析プロファイルおよびアダプターを備えた FVAm は、MPO コネクタの 1x12、4x4 (SR4)、1x16、2x12 構成、MT フェールル、QSFP モジュール或いはシングルファイバー等、多種多様なマルチファイバーおよびシングルファイバー構成を幅広くテストできます。



MPO



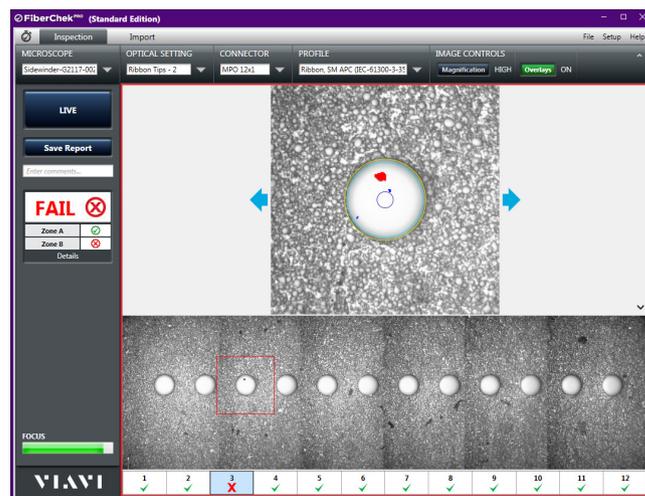
QSFP モジュール



シングルファイバー

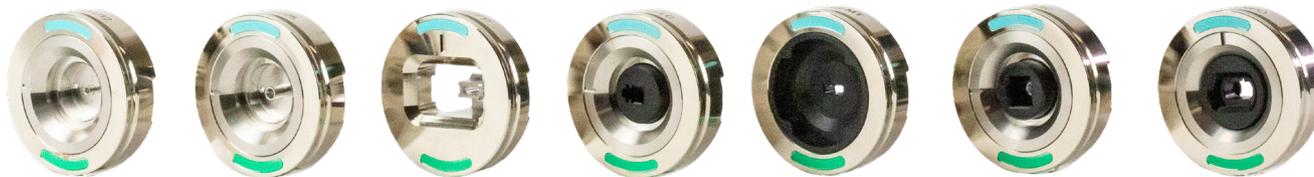
FiberChekPRO ソフトウェアとの連携

FVAm は、オールインワン型システムとして機能するだけでなく、FiberChekPRO PC ソフトウェアと連携して使用することもできます。これにより、端面上のすべてのファイバーを同時に表示する機能を含む複数の追加機能をユーザーが使用できるようになります。この機能は、その他のテスト機器に接続する前に端面を迅速に表示する上で、ミッドスパン型のテストアプリケーションにとって理想的な機能です。



新しい FMAG シリーズアダプターによるコネクタ構成の簡単な切り替え

FVAm ベンチトップ型マイクロスコープは、磁気接続を使用した革新的な新しい設計である新しい FMAG シリーズアダプターを備えているため、オペレーターがアダプタータイプを迅速に切り替え、正確な位置合わせを確実に行うことができます。各 FMAG シリーズアダプターには、SM (アングル研磨) コネクタと MM (平面研磨) コネクタの両方を検査する機能が用意されています。色分けされたインジケータを押すだけで、SM APC (緑) と平面研磨 MM (水色) の端面検査を簡単に切り替えることができます。



オーダー情報

説明	パーツ番号
パッケージキット	
タッチスクリーン、FMAG-MPO アダプターを備えた FVAm シリーズのベンチトップ型マイクロスコープ	FVAm-1000-S
FMAG-MPO アダプターを備えた FVAm シリーズのベンチトップ型マイクロスコープ	FVAm-1000
アクセサリおよび関連品目	
FMAG シリーズアダプター、MPO MM/SM、PC/APC	FMAG-MPO
FMAG シリーズアダプター、MPO フェルール MM/SM、PC/APC	FMAG-MT
FMAG シリーズアダプター、MPO QSFP、MM/SM、PC/APC	FMAG-QSFP
FMAG シリーズアダプター、2.5mm シンプレックス PC/APC	FMAG-U25
FMAG シリーズアダプター、1.25mm シンプレックス PC/APC	FMAG-U12
FMAG シリーズアダプター、LC/PC および LC/APC	FMAG-LC
FMAG シリーズアダプター、SC/PC および SC/APC	FMAG-SC

